



しょくいく 食育だより

令和2年4月20日

門川町学校給食共同調理場

1年生給食開始！

中学1年生は4月10日から、小学1年生は13日から給食が始まりました。

門川小学校1年生は、4月13日（1年1組）、15日（1年2組）、16日（1年3組）に、学級活動「楽しい給食」の学習がありました。紙芝居「たまちゃんの知らなかったこと」を通して、食物アレルギーと好き嫌いの違いを知り、今、食物アレルギーの症状がある人には、その食品を絶対食べさせてはいけないことに気付かせました。また、パネルシアター「病気になったお姫様」を通して好き嫌いが体に良くないことを知り、嫌いな物の食べ方を、前は食べられなかったけど今は食べられるようになったお友だちから教えてもらいました。「好きなものと一緒に食べる」「好きな味にする」「我慢して食べる」等様々な工夫をしながら好き嫌いを克服してきたことが分かります。

1年生の給食時間の様子は、初日、少し騒がしかったものの、給食時間の決まりを少しずつ身に付け、ほとんどの児童が好き嫌いなく残さず食べることが出来るようになりました。

学校だけで好き嫌いをなくすことは難しいので、お家で野菜を1種類食べたら、がんばりカードの野菜マンに1つ色を塗るようにしました。

学校給食の目的は食育です。授業で学んだことを給食で確認したり、出来るようになったり、子供たちが生涯健康に過ごすための「食」について学ぶ場だということをご理解いただき、学校と家庭が連携して食育を推進していきましょう。

今、家で出来ること！

コロナウィルス感染を避けるため、様々な対策がとられています。特に不要不急の外出は感染を広げることにつながるので避けなければなりません。こんな時こそ、今、家で出来る「家族のために料理を作る。」ことに挑戦しましょう。3月、長期休みの間に家で料理を作った人がいます。内容を紹介します。

【作った料理：お弁当】



【作った料理：カレー、野菜サラダ】



《 ↑ 当時小学6年生・現在の中学1年生のクッキングレポート ↑ 》

小学校は3月6日遠足「弁当の日」でした。遠足には行けませんでした。家で料理を作ってクッキングレポートを提出しました。

【作った料理：お弁当】



《 ↑ 当時小学1年生・現在の小学2年生 》

児童の感想

おにぎりを作るのがちょっとだけ難しかった。

お家の人から

遠足に行けなくて残念だったけど、上手に楽しく作れました。

【作った料理：お弁当】



《 ↑ 当時小学2年生・現在の小学3年生 》

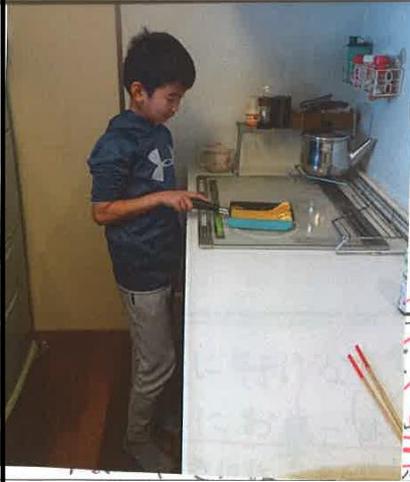
児童の感想

卵を巻くのが難しかった。

お家の人から

花見弁当をテーマに作りました。今回は時間がたっぷりあったので、切ったり、型抜きしたり、巻いたりさせました。ウィンナーやハムを焼いたり、卵焼きにチャレンジし、楽しんで作ってくれました。

【作った料理：昼ご飯】



《 ↑ 当時小学2年生・現在の小学3年生 》

いつもは時間に追われ、一緒に作る機会が少ないと思いますが、今回は時間がたっぷりあるので、家族で料理を楽しみましょう。

門川小学校では年に3回程度「弁当の日」を設けています。また、5、6年生の調理実習後は家で料理を作り「クッキングレポート」を提出しています。この様な取組を通して、出来ることに挑戦する頼もしい子供たちが育っています。

給食センターにおけるウィルス対策！

給食を作るに当たっては、食中毒を起こす菌（目に見えない敵）といつも戦っています。細菌を殺すために食材の中心温度が85℃90秒以上あることを確認・記録し、10℃位まで冷却し細菌が繁殖するのを防いでいます。終業後には取っ手を次亜塩素酸で拭き、その後水拭きする。始業前には冷蔵庫等すべての取っ手をアルコール消毒する。使い捨て手袋は、手洗い・消毒してつける。使い捨て手袋を外す時は自分の手を汚さないよう手首から裏返しになるように外し手洗いをする等、いつも、細菌やウィルスを意識した作業をしています。これはコロナウィルスにも通じる対策です。

（文責）門川小・栄養教諭・宮本